

<高校で申込み、採用候補者となった1年生対象>

日本学生支援機構奨学金
予約採用候補者 説明資料



日本学生支援機構奨学金 **予約採用候補者** 説明資料

使用する資料（机の上に出してください）

①採用候補者決定通知 （全員）

令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知
【奨学金活用】

交付コード 50000000-000-00000
交付コード 50000000-000-00000
交付コード 50000000-000-00000

奨学金種別について		貸与奨学金	給付奨学金	貸与奨学金	給付奨学金
奨学金種別	貸与奨学金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	給付奨学金	<input type="checkbox"/>
奨学金種別	給付奨学金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	貸与奨学金	<input type="checkbox"/>
奨学金種別	貸与奨学金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	給付奨学金	<input type="checkbox"/>
奨学金種別	給付奨学金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	貸与奨学金	<input type="checkbox"/>

※ 奨学金種別は、奨学金種別欄に「貸与奨学金」または「給付奨学金」を記入してください。

②貸与奨学金採用候補のしおり 給付奨学金採用候補のしおり



③本学からの資料（教育支援課HP掲載）

- A_説明会資料
- B_進学届入力下書き用紙
（※一部、《記載事項訂正》あり）
- C_進学届提出チェックリスト
- D_奨学金振込口座について（注意すること）

1

この説明では、以下の資料を使用します。

- ①令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知
- ②冊子「令和2年度貸与奨学生採用候補者のしおり」（※貸与奨学金の採用候補者のみ）
- ③冊子「令和2年度給付奨学生採用候補者のしおり」（※給付奨学金の採用候補者のみ）
- ④本学からの資料
学生課HPよりダウンロード
 - A_説明会資料
 - B_進学届入力下書き用紙（※一部、《記載事項訂正》あり）
 - C_進学届提出チェックリスト
 - D_奨学金振込口座について（注意すること）

はじめに

- 大学からの**連絡に注意**

大学から付与されたGmailアドレスへのメールもすぐ確認できる状態にする！
(Gmailのログインについては、大学からの郵送物を確認すること)

- 奨学金の手続きに関する説明会に**必ず参加**すること。

年に数回実施。

- きちんと**期限までに**手続きを終えること。

- 必ず**学生本人が**手続きすること。

**不明な点は、学生本人が学生課
(3号館1階)へ問合せてください。**

2

奨学金の貸与や給付にあたり、
奨学金を受け始めるための手続き、採用時の手続き、貸与・給付を受けている間の手
続き、返還前の手続き、
など、たくさんの手続きがあります。

奨学金の説明会や、書類作成上で確認事項が発生したとき、
みなさんには、大学から付与されたGmailに連絡をします。
(Gmailのログイン方法は、大学から発送された書類に掲載)

説明会の案内が来た際は、必ず出席をしてください。お金に関わる重要なことですので
ご理解ください。

説明会の中で必要な手続きがあった際は、期日までに手続きを済ますようお願いし
ます。
奨学金を借りているのは、学生のみなさん自身です。自覚を持ち、親任せにならないよ
うにしてください。

奨学金に関して不明点があるときは、学生課窓口にたずねてください。

日本学生支援機構奨学金

予約採用候補者（貸与/給付）説明会

（高校で申込み、採用候補となった1年生対象）

1. こころがまえ
2. 進学後の手続きの流れ
3. 奨学金の種類・用語の確認
4. 決定通知の確認・提出物について
5. 進学届入力の注意点
6. 授業料減免の対象者の認定に関する申請書の提出について(給付奨学金のみ)

3

6つのステップで説明します。

奨学金を受け取るための重要なことが書かれているので、スライドと文章をしっかりと確認しながら読み進めてください。

1. ころがまえ

▼日本学生支援機構 貸与奨学金は・・・

貸与制の奨学金は卒業後、**学生本人が**責任をもって**返還**しなければいけません。=借金！

大学生活で、**奨学金は本当に必要ですか？**

もう一度考えてみてください。

4

日本学生支援機構 貸与奨学金は、卒業後、学生本人が責任をもって返還しなければいけません。つまりみなさんの負債・借金になります。

大学生活で、奨学金は本当に必要ですか？
もう一度考えてみてください。
奨学金って言葉を使っているが、実質借金です。

同じ月額を4年間借りた場合...

約150万～950万
の借金
(第二種は+利子分も返還)

5

奨学金を月々いくら借りていたかにもよりますが、スライドのとおりかなり高額の借金となります。

仮に、4年間で約150万借りた場合、月々約1万2,3千円返したとしても、すべて返しきるのに大体14年はかかります。

奨学金を借りたとしても、月の貸与金額を変えたり、途中で辞めることもできます。卒業後の負担が大きくなるように、本当に必要な金額を計算してから手続きすること。
返還する覚悟をきめて、借りること。

奨学金を借りるのをやめたい場合は、学生課窓口に申し出てください。

また、成績が悪いと奨学金が廃止、つまり貸与が途中で終了することになることも。奨学金は「学びたいのに経済的に困窮している学生のためにあるもの」ということも忘れないようにしてください。
これは貸与も給付も変わりありません。

2. 進学後の手続き ※貸与型・給付型 共通のスケジュール

① 決定通知【進学先提出用】、その他必要書類を大学に提出

- 4月19日郵送必着（簡易書留・レターバックなどを使用すること）

- 紛失した人は、採用候補者の手続きのページで指定の手続きを

② 4/8～4/24の期間に「進学届」を入力(インターネット)

- 提出書類受領後3日以内に、識別番号(ID・パスワード)をGmailで配信

③ 4月下旬～5/6授業料減免に係る申請書B!bb'sアンケート※給付奨学金のみ

- 給付奨学金採用者のみ（※アンケート入力開始は、進学届を入力した方のみに後ほどGmailで連絡します）

④ 5月より振込開始予定

- 4、5月分をまとめて振込

⑤ 採用時説明会に参加、返還誓約書等（契約書類）の提出

- 期限まで書類の提出がない場合は、採用取消（振込済の金額を一括で返金）

⑥ 正式採用

6

今後の手続きについて

①青色の決定通知は、4月19日必着で文教大学学生課に郵送してください。
また、一部の人は決定通知以外にも提出物があります。（次ページ以降参照）

②インターネットで進学届提出

決定通知を不備のない状態で提出した人だけに対し、進学届提出の際に必要な識別番号をGmailで交付

ID・パスワードを使用し、4/24までに進学届を入力してもらう。

決定通知を提出し、進学届をインターネットで入力しないと振込が始まらない。

③給付奨学金を受ける方は、5月6日までに授業料減免に係る申請書を
ビブス(大学のポータルサイト)のアンケートで回答

※アンケート入力開始は、進学届を入力した方のみに後ほどGmailで連絡します。

④期日までに指定の手続きを完了すれば、5月振込開始

⑤・⑥振込開始後も必要な手続きがあるので、都度案内に従って対応しましょう。

3. 奨学金の種類・用語の確認

給付奨学金

- 返還の必要がない給付型の奨学金
- 授業料減免とセットになっているもの

貸与奨学金

- 返還の必要がある奨学金
- 第一種奨学金（無利子）と第二種奨学金（有利子）がある

7

提出物や決定通知に関する説明の前に、
ここで奨学金の種類や保証制度など、基本的なことをおさらいです。

決定通知の表面中段に、あなたが採用候補となった奨学金に関する情報が載っています。
スライドと照らして確認してください。

3. 奨学金の種類・用語の確認

貸与奨学金のみ

貸与奨学金の中でもさらに2種類



第一種奨学金 (無利子)

- 返還時に利子がつかない
- 自宅月額：2万、3万、4万、5万4千円※
自宅外月額：2万、3万、4万、5万、6万4千円※
- ※の最高月額選択には条件あり。決定通知に「**最高月額利用：不可**」とある人は、「進学届」入力時にそれ以外の月額から選びなおす！

第二種奨学金 (有利子)

- 返還時に利子がつく
- 実際に借りた金額+利子の金額を返還する
- 月額2万、3万、4万、5万、6万、7万、8万、9万、10万、11万、12万円

8

※貸与奨学金受給者のみ

第一種奨学金、第二種奨学金でスライドの通り、大きな違いがあります。

決定通知表面中段にあなたが採用候補となった奨学金の種類と種別があります。

3. 奨学金の種類・用語の確認

給付奨学金のみ

高等教育の修学支援新制度

給付型奨学金

採用区分の金額に応じて
毎月日本学生支援機構より振込

授業料減免制度

各学期ごとの授業料に対して減免

	給付型奨学金（月額）		授業料減免額（年間）	
	自宅通学	自宅外通学	入学金	授業料
第Ⅰ区分 住民税 非課税世帯	38,300円 (42,500円)	75,800円	260,000円	約70万円 減免
第Ⅱ区分 非課税世帯 に準ずる2/3	25,600円 (28,400円)	50,600円	173,400円	約47万円 減免
第Ⅲ区分 非課税世帯 に準ずる1/3	12,800円 (14,200円)	25,300円	86,700円	約23万円 減免

※自宅通学の（）表記は、生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び児童擁護施設等から通学する人の金額です。

※給付奨学金受給者のみ

給付奨学金の採用候補者の方は、スライドの区分に応じた金額の給付と授業料減免が行われます。

この修学支援制度は、給付奨学金と授業料減免がセットとなった支援です。学修意欲があるけれども家庭の経済状況が厳しく、修学が困難な学生を対象にしています。

日本学生支援機構の貸与奨学金との併用も可能ですが、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

採用区分や毎年支援を継続できるかは、年2回の審査(学力及び家計による適格認定)が行われ変化する可能性があります。

給付奨学金に減免にと、かなり手厚い支援となりますので、より厳しい学力基準や、家計基準などを満たす必要があります。

懲戒により退学処分となった、学業成績が芳しくなかったなどの場合は、給付奨学金を返還する必要が生じることもあるので、注意してください。

ケースによっては、取り消された年度の4月までさかのぼって、支援が取り消されることもあります。

素行や成績には十分注意いただき、勉強にも今まで以上に力を入れて取り組んでください。

3. 奨学金の種類・用語の確認

■ 給付奨学金と第一種奨学金の併用について

新制度適用中は、第一種の貸与月額調整・制限あり

※第二種奨学金は制限なし

第一種奨学金 貸与月額の調整	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分 採用者	0円	0円
第Ⅱ区分 採用者	0円	0円
第Ⅲ区分 採用者	21,700円 ※(20,000円、30,300円) ※は生活保護世帯対象	19,200円

※給付奨学金と第一種奨学金併用者のみ

第一種奨学金との給付奨学金の併用の場合、第一種奨学金の月額が調整・制限されます。

例えば、第Ⅰ・Ⅱ区分の採用者は、その採用区分である間は、第一種奨学金は0円に制限されます

採用区分や毎年支援を継続できるかは、毎年2回審査が行われ変化する可能性があるため、

たとえば、採用区分がⅠからⅢに変わったら、それまで0円になっていた第一種奨学金は、2万前後に調整されていきます。

3. 奨学金の種類・用語の確認

さらにもう1種類・・・

入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)

- 入学時に1度のみ借りられる**一時金**
- 「国の教育ローン」に申込みをしたが、審査の結果、利用できなかった人が対象
- **返還の必要あり**
- 返還時に**利子がつく**
- 国の教育ローンを利用できなかった旨の「申告書等」の提出必要
- 10・20・30・40・50万円の中から選択

11

入学時特別増額貸与奨学金採用候補の方は決定通知に書かれています。

- ・入学時に一度のみ借りられる一時金
- ・日本政策金融公庫の「国の教育ローン」という制度に申し込んだけれども、かつ、収入の条件も合致していたけれども、審査の結果、利用できなかった人が対象
- ・有利子で返還の必要あり
- ・金額はスライドのとおり

人的保証

- 連帯保証人と保証人を選任し、連帯して返還の義務を負う制度
- 条件に合致した人を選任し、その人に承諾を得る必要がある

機関保証

- 機関に一定の保証料を支払うことで、保証を得られる制度
- 保証料は、月々の奨学金から差し引かれる
- 機関が代わりに返還した場合、学生本人に一括請求が行われます。

※貸与奨学金受給者のみ

貸与奨学金の人は、
みなさんが万が一返還できない状況になった場合、代わりに返還をしてくれる、保証制度を選ぶ必要があります。
すでに選択しているものが決定通知の表面中段に記載されています。

保証制度の違いはスライドの通り

4. 決定通知の確認・提出物について

採用者決定通知書
＜表面＞

この通知は、通学後、通学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和2年度大学等進学生採用候補者決定通知 【進学先提出用】

登録番号	99999901-100-00999		
学年	3年	10組	
出席番号	A00001		
氏名	学校用 基本 (※22222 姓)		
	99999901	85999999	

交付書類コード=F
※同一Fにより交付される書類が異なります。対象の書類にてご確認ください。
独立行政法人日本学生支援機構

【進学先提出用】のみ提出
切り取っておくこと
本人保管用は大切に保管

1. 進学先提出用について

進学先提出用について	総合奨学金	奨学金		
		特別奨学金	第一種奨学金	第二種奨学金
奨学金の活用	○	○	○	○
奨学金に関する事項	○	○	○	○
奨学金の活用	○	○	○	○
奨学金の活用	○	○	○	○
奨学金の活用	○	○	○	○
奨学金の活用	○	○	○	○

あなたの奨学金に関する
情報が記載されています

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

採用候補者となった奨学金の内容について	総合奨学金	第一種奨学金 (種別)	第二種奨学金 (種別)	入学時特別奨学金 (種別)
利用条件	奨学金	奨学金	奨学金	奨学金
奨学金	奨学金	奨学金	奨学金	奨学金
奨学金	奨学金	奨学金	奨学金	奨学金
奨学金	奨学金	奨学金	奨学金	奨学金
奨学金	奨学金	奨学金	奨学金	奨学金

① 本通知と併せて添付される「採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
② 通知に記入のうえ、進学先学校に提出し、期間内に手続きをください。

「決定通知」には、進学先提出と本人控えがあり、糊付けでセットになっています。

進学先提出用をこの先の指示に従って準備、提出します。

4. 決定通知の確認・提出物について

採用者決定通知書
＜裏面＞

【進学後記入欄】			
学籍番号			
学部・学科			
(フリガナ)			
氏名			
進学者の 進路先 (本人)	住所	〒	
	電話番号		携帯番号
	-	-	-

1. 奨学金返込口座について (全員の口をチェック)

採用候補者本人名義の普通預金(通帳貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の住所情報となっている人は、いづれか1つの口をチェック)

進学届にて「自宅進学」を選択します(入学月において自宅進学となるため)。
 進学届にて「自宅外進学」を選択します(入学月において自宅外進学となるため)。
 ついでに、**入学月において自宅外進学であることの住所情報**を添えて本紙を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の国の教育ローン」の申込:必要)と印字がある人は、次のどちらかの口をチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
 ついでに、本紙に**次の点の書類**を添えて提出します。
 ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
 ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
(圧着がきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)
 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口をチェック)

進学保証人及び保証人を依頼する予定の方が**日本学生支援機構の定める条件に自致する**ことを確認し、進学保証人及び保証人を依頼する方から保証を引き受ける旨の保証を得ました。
 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

消せないボールペンで
枠内の記入欄をすべて記入しましょう
**※住所は住民票にかかわらず
現在住んでいるところを記入**

この各チェックボックスについては
このあと説明・記入していきます！



「決定通知」裏面です。

住所欄は住民票にかかわらず、今住んでいるところをかくこと。
一人暮らしのひとはアパートの名前まで含めて記載してください。

4. 決定通知の確認・提出物について

給付奨学金のみ

給付奨学金採用候補者のうち、
進学届で「**自宅外月額**」を
選択する者

2つ目にチェック☑

【進学後記入欄】

学籍番号				
学部・学科				
(フリガナ)				
氏名				
進学届の 連絡先 (本人)	住所	〒	〒	
	電話 番号	-	-	携帯 番号
				-

1. 奨学金申込口座について (会員次の口をチェック)

採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口をチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月において自宅通学となるため)。
 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月において自宅外通学となるため)。
については、入学月において自宅外通学であることの証明書類を添付して本紙を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込・必要」と印字がある人は、次のどちらかの口をチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
については、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。

① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
 ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
(圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)

入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口をチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を受ける旨の承諾を得ました。
 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

15

※給付奨学金受給者のみ

給付奨学生で自宅外通学を選択する方は、
決定通知裏面の当てはまる項目にチェックが必要です。

また、別途必要書類があります。(次ページ参照)

4. 決定通知の確認・提出物について

給付奨学金のみ

▼給付奨学金

給付奨学金採用候補者のうち、

進学届で「**自宅外月額**」を選択する者

⇒以下2点の書類提出が必要

- ① 生計維持者と別居しており、学生本人の居住にかかる家賃が発生していることの証明書類（賃貸借契約書のコピーなど）
- ② 給付奨学金「自宅外通学証明書類」提出書

4月19日までに決定通知と一緒に
学生課郵送必着！

※給付奨学金受給者のみ

給付奨学生で自宅外通学を選択する方は書類2点が追加が必要

①生計維持者と別居しており、かつ、学生本人の居住にかかる家賃が発生していることの証明書類

（契約者または入居者として本人氏名の記載があるアパートの賃貸借契約書のコピーなど）

②給付奨学金「自宅外通学証明書類」提出書

学生課HPよりダウンロード

書式の赤で指定されたところを漏れなく記入してください。

4. 決定通知の確認・提出物について

貸与奨学金のみ

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

		給付奨学金	第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件		支援区分：第Ⅰ区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象		日本政策金融公庫の 「国の教育ローン」 の申込：不要
申込時の 選択内容	貸与額	*****	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	*****	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の算定方法	*****	*****	利率見直し方式	利率見直し方式

注1 給付奨学金の月額額は「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者（国公立大学・私立大学・私立短大・専修学校）により定まります。また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護世帯、障害者施設等から通学する場合の給付奨学金の月額額は、月額表（【本人保管用】裏面3、参照）により定まります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年度10月に見直されます。

注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に確定します。「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります。

注3 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者（国公立大学・私立大学・私立短大・専修学校）により定まる金額（【本人保管用】裏面3、参照）により定まる金額（【本人保管用】裏面3、参照）と印を付します。

入学時特別増額貸与奨学金を希望する人で

(日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込必要)と

記載されている場合、他に提出する書類がある！

17

※貸与奨学金受給者のみ

「決定通知」表面を見てください。

入学時特別増額貸与奨学金を希望する方で、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込必要とある人も別途提出書類があります。(次ページ参照)

入学時特別増額貸与奨学金

(日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込**必要**)

一時金を希望する場合は、

- ・進学前に日本政策金融公庫の手続きが済んでいること
- ・①・②の書類を提出することが必要

① 入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書

② [融資できない旨を記載した]通知文のコピー

4月19日までに決定通知と一緒に
学生課郵送必着!

※貸与奨学金受給者のみ

「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込**必要**」と記載のあり、入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は、以下、2点の書類が必要です。

① 入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書
学生課HPよりダウンロード

<<http://www.koshigaya.bunkyo.ac.jp/koshigak/?p=2386&preview=true>>

② [融資できない旨を記載した]通知文のコピー

4. 決定通知の確認・提出物について

貸与奨学金のみ

入学時特別増額貸与奨学金の
必要書類が提出できる場合のみ
一時金を受けられる

「入学時特別増額貸与奨
学金を利用します。」
にチェック☑

書類①・②と決定通知提
出

【進学後記入欄】

学籍番号			
学部・学科			
(フリガナ)			
氏名			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒	
	電話 番号	- -	携帯 番号 - - -

1. 奨学金振込口座について (金員次の口をチェック)

採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いづれか1つの口をチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月において自宅通学となるため)。
 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月において自宅外通学となるため)。
 ついては、**入学月において自宅外通学であることの証明書類**を添えて本紙を提出します。

貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込、必要」と印字がある人は、次のどちらかの口をチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。

ついては、本紙に**次の文書の裏面**を添えて提出します。

- ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
- ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
(圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)

入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口をチェック

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が**日本学生支援機構の定める条件に合致**することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

※貸与奨学金受給者のみ

日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込**必要の方の内**、
必要な書類をすべて提出可能で、入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は
決定通知の裏面のあてまる項目にチェックを入れ
決定通知と一緒に提出書類2点を学生課に郵送してください。

4. 決定通知の確認・提出物について

貸与奨学金のみ

入学時特別増額貸与奨学金を

- ・ **辞退する場合**
 - ・ **①・②の書類が提出できない**
- 一時金は受けられない**

**「入学時特別増額貸与奨学金を辞退します」に
チェック**

決定通知のみ提出

【進学後記入欄】

学籍番号			
学部・学科			
(フリガナ)			
氏名			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒	
	電話 番号	- -	携帯 番号 - -

1. 奨学金振込口座について (全員の口にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金(通定貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、必ず1つの口にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月において自宅通学となるため)。
 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月において自宅外通学となるため)。
 ついては、入学月において自宅外通学であることの証明書類を添えて本紙を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
 (入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込・必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
 ついては、本紙に次の点の書類を添えて提出します。
 ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
 ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
 (圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)
 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

2/0

※貸与奨学金受給者のみ

必要な書類を提出できない人、国の教育ローンの申請をそもそもしていない人、入学時特別増額貸与奨学金の辞退を希望する人は「辞退」にチェック

入学時特別増額貸与奨学金

日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込**不要**

決定通知のみ提出

その他必要書類はありません。

インターネットで進学届の手続きにより、
一時金が受けられます（辞退も可能）

21

※貸与奨学金受給者のみ

日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込**不要**の方で、
入学時特別増額貸与奨学金を希望する人はインターネット上の進学届の手続きで受けられます。

なお、入学時特別増額貸与奨学金について、そもそも記載のない人は、一時金うけられません。

2. 進学後の手続き ※貸与型・給付型 共通のスケジュール

① 決定通知【進学先提出用】、その他必要書類を大学に提出

- 4月19日郵送必着（簡易書留・レターパックなどを使用すること）

※紛失した人は、学生課HP掲載の「再交付願」をプリントアウト・必要事項記入の上送付してください。

② 4/8～4/24の期間に「進学届」を入力(インターネット)

- 提出書類受領後3日以内に、識別番号(ID・パスワード)をGmailで配信

③ 4月下旬～5/6授業料減免に係る申請書B!bb'sアンケート(給付奨学金のみ)

- 給付奨学金採用者は必須（※アンケート入力開始は、進学届を入力した方のみその後Gmailで連絡します）

④ 5月より振込開始予定

- 4、5月分をまとめて振込

⑤ 採用時説明会に参加、返還誓約書等（契約書類）の提出

- 期限まで書類の提出がない場合は、採用取消（振込済の金額を一括で返金）

⑥ 正式採用

22

「決定通知」受領後のスケジュール

② インターネットで進学届提出

「決定通知」を不備のない状態で提出した人だけに対し、進学届提出の際に必要な識別番号をGmailで交付します。

4月24日までに進学届を入力してください。

「決定通知」を提出し、進学届をインターネットで入力しないと振込が始まらない（詳細次ページ以降）。

5. 進学届入力 of 注意点

- 進学届入力下書き用紙に記入



- 大学識別番号 (IDとパスワード) を交付
※決定通知受理後 3 日以内にGmailで通知

- 進学届提出用ホームページにアクセスし、
下書き用紙に沿って「進学届」を入力し、提出



- 入力期限 **4月24日23:59まで**(5月15日初回振込)

23

進学届入力下書き用紙は、学生課HPよりダウンロード

決定通知を受理後3日以内を目安に、識別番号(IDとPASS)を大学のGmailに送ります。進学届を入力後は一切訂正ができないため、入力ミスをしないようにするための下書きが必要です。

4月24日までにインターネット上で「進学届」を入力・提出してください。

下書き用紙を準備して、次ページ以降の説明に従って今記入をしてください。

5. 進学届入力 of 注意点

① 卒業予定年月・修業年限を正しく記入

- 卒業予定年月：**2024年3月**
- 修業年限：**4年0か月**

進学届下書き用紙5ページに
正しく記入してください

24

2020年入学のみなさん共通です。

入力誤りの無いよう、今記入をしてください。

5. 進学届入力 の 注意 点

②住所欄には現住所（予約申込時にマイナンバーを提出していない場合は住民票住所）を正しく入力

- 住所 1 は自動表示
- 住所 2 は番地以降を入力（全角）

進学届下書き用紙21ページに省略せずに正しく記入してください

25

住所欄についても、漏れのないよう一通り記入をしてください。

③進学届提出時に未成年である場合、
「親権者」の入力が必要。

- 両親がいる →親権者1・2欄どちらも入力
- 親が1人のみ →親権者1欄に入力

進学届下書き用紙23ページに
省略せずに正しく記入してください

未成年の方については、必ず入力が必要です。

④ 連帯保証人・保証人を正しく選任 (人的保証のみ)

- 条件に合致した人を選任
- 連帯保証人・保証人を引き受けることの承諾を得ること

「採用候補者のしおり」
10ページをひらいてください

27

※貸与奨学金で人的保証を選択している方のみ

人的保証を選ぶ方は、連帯保証人と保証人を選任する必要があります。
当事者に印鑑登録証明書を提出していただく必要もあるので、本人の承諾を得た上で選任してください。

それぞれ選出の条件があります。(詳細次ページ)

- **連帯保証人: 父 または 母**
- **保証人: 父・母は選任できない**
65歳未満
4親等以内の親族 (おじ・おば等)
生計を別にしている

「採用候補者のしおり」
10ページを確認すること

28

※貸与奨学金で人的保証を選択している方のみ

連帯保証人・保証人の選出条件はスライドの通りです。
より詳しい選出条件は、採用候補者のしおり10ページに書かれてありますのであわせて確認してください。

連帯保証人・保証人が決定している方は、進学届下書き用紙22ページに記入をして下さい。
なお、ここでの住所は印鑑登録証明書記載の住所です。

未選出の方は、選出後に進学届を提出するか、機関保証に変更をしてください。

5. 進学届入力の注意点

貸与奨学金のみ

連帯保証人・保証人の条件は
合致してますか？

選任する方の承諾は得られま
したか？

**(2) 保証制度（「人的保証」
を選択している人）**

該当する方にチェック☑

【進学後記入欄】

学籍番号			
学部・学科			
(フリガナ)			
氏名			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒	
	電話番号	- -	携帯 番号 - -

1. 奨学金振込口座について（全員の口にチェック）

採用候補者本人名義の普通預金（通帳貯金）口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について（給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック）

- 進学届にて「自宅通学」を選択します（入学月において自宅通学となるため）。
- 進学届にて「自宅外通学」を選択します（入学月において自宅外通学となるため）。
 ついては、入学月において自宅外通学であることの証明書類を添えて本紙を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

（入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック）

- 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
 ついては、本紙に**次の2点の書類**を添えて提出します。
 ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」（本通知に同封の様式）
 ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
 （印字がきの場合、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。）
- 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します（必要書類が揃えられなかった場合を含む）。

(2) 保証制度（「人的保証」を選択している人は、次のどちらかの口にチェック）

- 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が**日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し**、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
- 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します（条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む）。

※貸与奨学金で人的保証を選択している方のみ

決定通知の裏面下部の保証制度へのチェックも忘れずに。

⑤ 返還方式を選択（第一種奨学金のみ）

- 毎月定額で返還（定額返還方式）
- 年収に応じて返還月額が変動（所得連動方式）
→機関保証にしてください。

※予約時マイナンバー未提出の場合、提出が必要です。

詳細は、高校で配付された資料や
機構のホームページ等を確認

30

※貸与第一種奨学金のみ

第一種奨学金の方は返還方式を選択できます。
スライドで返還方式を確認し下書き用紙の11ページに記載をしてください。

なお、所得連動方式を選んだ場合は、機関保証の選択が必要です。

⑥ **本人名義の普通預金口座を指定**

- 学生本人以外の口座は**指定できない**
- 通帳・カードをよく確認し、
口座情報を**正しく入力**
- 休眠口座になっていないか確認（振込できない）

進学届下書き用紙24ページに
省略せずに正しく記入してください

31

下書き用紙24ページでは、奨学金の振込口座情報を入力が必要です。

スライドの注意事項を確認し、口座情報は正しく入力すること。

5. 進学届入力の注意点

決定通知

「(3)その他の事項 ①奨学金振込口座」で**未開設**となっている人！

本人名義の口座は開設しましたか？

(3) 奨学金振込口座
開設済みであればチェック



【進学後記入欄】

学籍番号				
学部・学科				
(フリガナ)				
氏名				
進学後の連絡先(本人)	住所	〒		
	電話番号	-	-	携帯番号 - -

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金(通学貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、必ずいずれか1つの口にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月において自宅通学となるため)。
 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月において自宅外通学となるため)。
 ※は、入学月において自宅外通学であることの証明書類を添えて本紙を提出します。

3. 奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
 (入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込・必要」と印章がある人は、次のどちらかの口にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
 ついては、本紙に次のような書類を添えて提出します。
 ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
 ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
 (圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名裏のコピーも提出します。)
 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

決定通知の裏面の口座開設へのチェックも忘れずに。

⑥ 進学届入力時に変更可能な項目

<貸与>

- ・ 一部の奨学金のみの辞退
- ・ 本人生年月日
- ・ 性別
- ・ 貸与月額
- ・ 入学時特別増額貸与奨学金の金額
- ・ 利率の算定方法
- ・ 保証制度
- ・ 奨学金振込口座
- ・ 返還方式

<給付>

- ・ 一部奨学金の辞退
- ・ 本人生年月日
- ・ 性別
- ・ 奨学金振込口座

貸与/給付
採用候補者のしおり
5ページを確認してね

予約採用の方でも、進学届入力時にスライド記載の項目については変更が可能です。

5. 進学届入力の注意点

- A_ 予約採用候補者手続きの流れ
進学届入力時の注意点
- B_ 進学届入力下書き用紙
- C_ 進学届チェックリスト
- D_ 奨学金振込口座について

**をよく確認し、4月24日23：59までに
パソコンで入力・提出処理を完了すること。**

34

これまで説明した作業は、スライドの資料にも詳細・補足説明があります。資料は、学生課HPよりダウンロード

諸注意事項をしっかりと確認し、
進学届下書き用紙の他の項目についても事前に記入しておきましょう。

提出書類を発送後、4日を過ぎても、大学から進学届のID・パスワード交付のメールが届かない場合は、
学生課まで必ず問い合わせてください。(週末をはさむ場合や郵便事情により4日以上かかることも想定はされます。)

6. 授業料減免の対象者の認定に関する申請書の提出について

給付奨学金のみ

給付奨学金受給者の方は、決定通知送付後にBibbsアンケート画面から「授業料減免の対象者の認定に関する申請書」の提出が必要です。

準備ができ次第、別途入力開始の連絡をします。
連絡が来たら速やかにBibbsのアンケート画面から回答を入力してください。

35

※給付奨学金のみ

給付奨学金と授業料減免は基本的にセットです。
給付奨学金の採用候補者の方には、授業料減免対象者の認定に関する申請書を提出していただきます。

決定通知などの必要書類を提出した方には、別途連絡しますので、お含みおきください。

2. 進学後の手続き ※貸与型・給付型 共通のスケジュール

① 決定通知(進学先提出用)、その他必要書類を大学に提出

- 4月19日郵送必着 (簡易書留・レターパックなどを使用すること)

※紛失した人は、学生課HP掲載の「再交付願」をプリントアウト・必要事項記入の上、送付してください。

② 4/8～4/24の期間に「進学届」を入力(インターネット)

- 提出書類受領後3日以内に、識別番号(ID・パスワード)をGmailで配信

③ 4月下旬～5/6授業料減免に係る申請書B!bb'sアンケート(給付奨学金のみ)

- 給付奨学金採用者のみ (※アンケート入力開始は、進学届を入力した方のみに後ほどGmailで連絡します)

④ 5月より振込開始予定

- 4、5月分をまとめて振込

⑤ 採用時説明会に参加、返還誓約書等(契約書類)の提出

- 期限まで書類の提出がない場合は、採用取消(振込済の金額を一括で返金)

⑥ 正式採用

スライド黄色の項目が、みなさんにやっていただく必要のある作業です。
授業開始後、充実した学生生活が送れるように期日までに滞りなく手続きをお願いします。

最後まで見ていただき、ありがとうございました！

【「決定通知」送付先】

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337
文教大学学生課 奨学金予約採用担当
TEL: 048-974-8811(代表)